

津月 うしお

学校教育目標 「学びを広げ 自ら問い 高めあう」

洋野町立種市中学校
令和7年度 校報 第10号
令和7年8月20日(水)
文責 馬場美輝彦

2学期が始まりました

「自主・自立」を意識した学期に！

今年も暑い日が続く夏休みでしたが、19日(火)から2学期が始まりました。

2学期の登校日は85日間、約5か月の1年間で最も長い学期です。そして、明日は地区陸上大会、来週は津波警報・注意報のため延期されていた地区駅伝大会、9月に入ると地区新人大会が行われ、その後すぐに3年生は修学旅行、2年生は宿泊研修、1年生は校外調査学習、そして2学期最大の行事、文化祭と続いていきます。今年度は11月に授業参観、総合的な学習発表会等もあり、長い学期とはいえ、行事に追われてあっという間に過ぎ去ってしまう学期でもあります。

始業式の校長の話で「2学期は校訓の『自主 自立』をキーワードにしてほしいと思います。3年生の修学旅行は自主研修があります。文字通りに自分たちが決めた見学先を自分たちが決めたルートで研修を行います。2年生の宿泊研修も岩手県内ですが同じ考え方になります。1年生の校外調査学習は宿泊研修や修学旅行と同じく団体行動の訓練でもあります。」と伝えました。各学年のねらいとそれぞれの行事の目的をしっかりと理解し、「自主 自立 自分の考えを持ち、自分の力で行動すること」をキーワードとして学校生活を送ること、そして生徒の皆さんの2学期の頑張りに期待をしています。

浜清掃

全校生徒で町から海浜公園までゴミ拾い 町に感謝を 海をきれいに

7月25日(金)1学期終業式後に全校生徒で学校からB&G海洋センターを目指して、町の道路や海浜公園や海岸の砂浜などのゴミ拾いを行いました。これは、毎年行っている生徒のボランティア活動の一つで、身近な環境での清掃活動を通して、種中三大文化の一つ『奉仕』の心を育み、美しい環境を作る態度や能力を身につけることと被災した沿岸の整備を行い、町民の一人としての自覚や地域社会を理解する心、地域社会に貢献する態度を育てることを目的として実施しています。また、日ごろ住んでいる町や恵みを与えてくれる海に感謝の気持ちを込めて、ゴミ拾いをしてきれいな街になってほしいと願って行っています。

生徒たちは16~17名程度のグループを編成し、全10グループに分かれて1時間ほどのゴミ拾いを頑張りました。種中生としてだけでなく、洋野町の一員として町や浜をきれいにするために、それぞれができることを日々実践していきたいと考えています。



← 開始式 保健委員の清掃作業の説明



今年も暑い中

種中の元気をアピール

3年生夏まつり参加

8月3日（日）毎年恒例の「種市夏まつり」が行われ、3年生が「ナニヤドヤラ流し踊り」に参加してきました。近年の猛暑のため、今年は時間を約2時間遅くのスタートとなりましたが、踊っている生徒の額には、踊りの運動量と太陽の日差しにより汗がにじむ中での参加となりました。そのような中でも、地域の方からの「中学生が暑い中でも頑張っているいいね。」とお褒めの声をかけられ、地域の方々とのふれあいや伝統や文化を感じることができる貴重な時間となりました。現地集合と帰りの送迎等のご協力をいただいた保護者の皆様、そして地域の皆様に心より感謝申し上げます。



武道館での出発式



1年生漁業体験学習

7月26日（土）～28日（月）に洋野町漁業協同組合宿戸荷捌き施設と宿戸漁港において1年生の漁業体験学習が行われました。毎年1年生の行事として、浜の仕事を経験することで、働くことの楽しさと厳しさを学ぶこと、人間関係の大切さを理解し、コミュニケーション能力を高めること、互いに支え合いながら作業をすることで、協調性を養うこと、海洋教育の学習をとおして、総合的な学習の時間の1学年テーマ「地域を知る」にせまることを目的として行われました。

当日は天候にも恵まれ、地域の方々や種市高校の生徒と先生方の協力のもと、地元の漁業に関わる海洋教育について実際の体験を通して学習を深めることができました。関係された地域の方々や種市高校の皆様に深く感謝申し上げます。

